

『瀬戸内市人口ビジョン(2020(令和2)年3月改訂版)』の概要

I. 人口ビジョンの位置づけと目的

瀬戸内市人口ビジョンは、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、第2期「瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略」を策定するにあたり、本市の人口の現状を分析し、本市に暮らす人々が人口に関する意識を共有するために作成するためのものであり、目指すべき将来の方向と将来展望を示す。また、「地方創生」と「人口減少問題の克服」に向けて、効果的な施策を企画・立案するための基礎的な資料である。

II. 対象期間

2060（令和42）年を目標年度とする。

IV. 人口の将来展望における基本的な視点

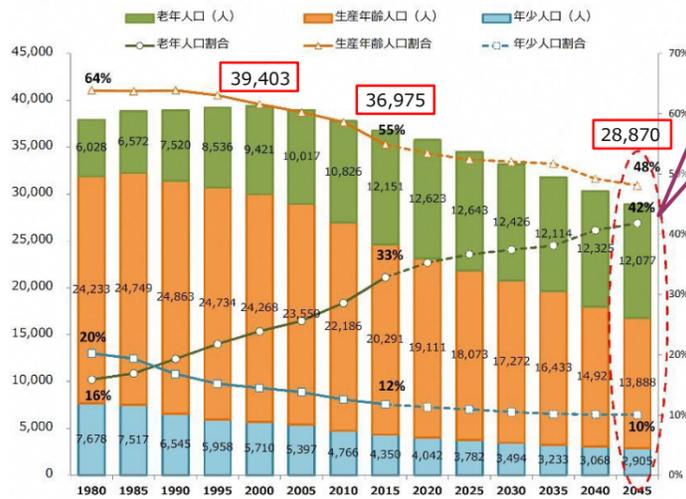
人口分析の現状と課題から、本市においては、「就職期における転出抑制」、「合計特殊出生率の向上と若い女性の転出抑制、転入促進」、「雇用先の確保による岡山市等への労働力の流出抑制」に取り組むことが重要である。

そこで、就職・結婚・出産・子育て期の若い世代の転出抑制及び転入促進を前提に、次の3つを基本的な視点と定め、人口減少の抑制に取り組むこととする。

- ①岡山市及び大都市圏などへの転出の抑制
- ②若い世代の就労、結婚、妊娠・出産・子育ての希望実現
- ③地域の課題解決と地域資源・市内産業を活かした地域の活性化

III. 瀬戸内市の人口分析

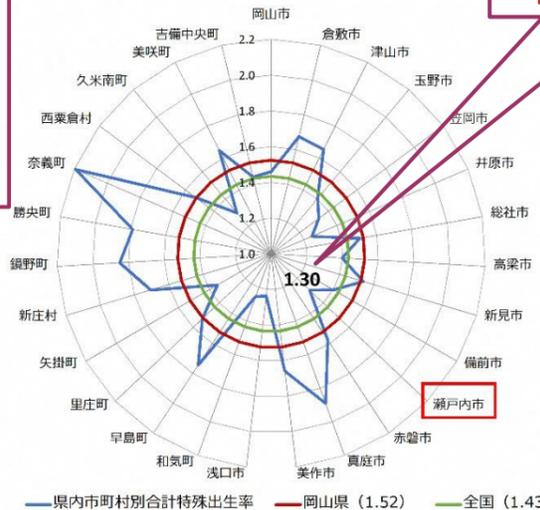
■人口減少と超高齢社会の深刻化



○2015年の約3.7万人が2045年の約2.9万人まで減少する予測。
○2045年の老年人口割合は約42%まで増加。

資料：2015(平成27)年までは総務省「国勢調査」、2020(令和2)年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」

■合計特殊出生率の低下

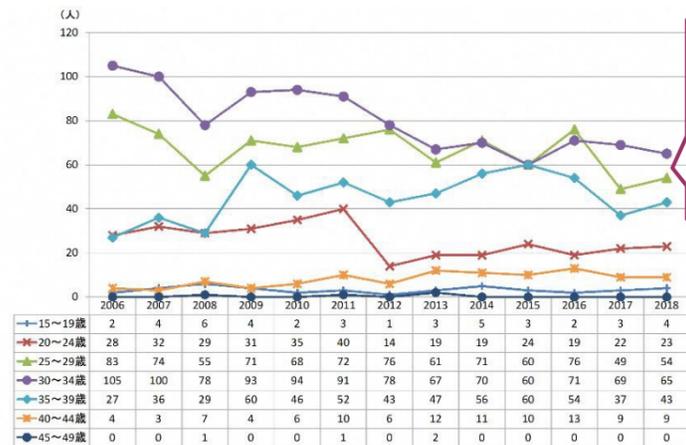


○本市の合計特殊出生率は1.30と低い水準。

資料：岡山県「衛生統計年報」(2013(平成25)年から2017(平成29)年における算出値)

※ここで示す総人口は年齢不詳人口を含む。

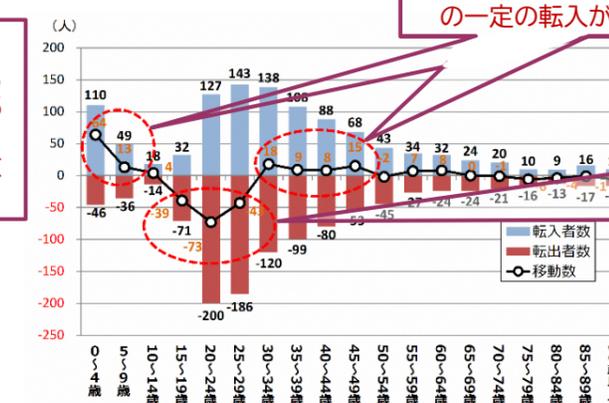
■人口減少に伴う出生数の低下



○2006年と2018年と比較すると、25歳から34歳までの出生数が減少。

資料：岡山県「衛生統計年報」

■若い世代の流出

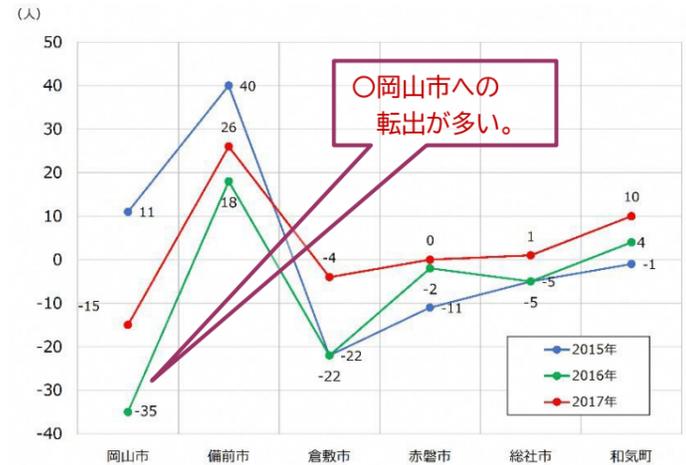


○0歳から9歳及び30代前半から40代後半までの転入が多く子育て世代の一定の転入があると推測される。

○移動数は、10代後半から20代後半が多い。
○若い世代の転出抑制、転入促進が必要。

資料：総務省「2018(平成30)年住民基本台帳人口移動報告」(国提供の詳細資料)

■岡山市への流出



○岡山市への転出が多い。

資料：県統計分析課「毎月流動人口調査」

■主要な産業の活力が衰退



○主要な産業である、「農業・林業」、「卸売業・小売業」、「製造業」で就業者数が減少。

資料：総務省「2015(平成27)年国勢調査」

V. 合計特殊出生率の向上

合計特殊出生率については、「令和元年 結婚・出産・子育てに関する市民意識・希望調査」結果に基づき、算出する「希望出生率」を参考に向上させることとする。

まず、2035(令和17)年に市民が現実的に欲しいと考えている子どもの数に基づく希望出生率「1.60」を達成し、2060(令和42)年までに国・県が目標としている合計特殊出生率「2.07(人口置換水準)」を達成することを目指す。

年	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065
合計特殊出生率	1.30	1.40	1.50	1.60	1.69	1.79	1.88	1.98	2.07	2.07

※2035年、2060年以外の中間年については、直線的に推移するものとして算出

VI. 社会増減の向上

社会増減の向上については、就職・結婚・出産・子育て期の若い世代の転出抑制、転入促進を目的に、20歳から39歳までの年代を対象に、施策を展開する。

施策の展開から、20歳から39歳までの区分(5歳階級)で5年ごとに男女10人ずつ増加することによって、人口減は継続的に小さくなる。また、2030年を境に、20～39歳までの人口減がなくなり、人口増となる。

- ▷ 20～39歳までの4区分にて転出抑制・転入促進
- ▷ 5年間で、男女4区分で合計80人の転出抑制・転入促進(1年間で16人)
- ▷ 以下の施策を集中的に展開
 - ・就職先の確保
 - ・出産・子育てサポート等

VII. 人口の将来展望

本市の将来の目標人口
2040(令和22)年において**31,000人程度**、2060(令和42)年において**27,000人程度**を維持することを目指す。



市民の希望出生率(1.60)達成
人口置換水準(2.07)達成